

冬季における交通事故防止

冬季は、積雪や路面凍結など車の運転には厳しい条件が重なり、スリップ事故など、この時期特有の交通事故が発生する危険があります。

車の冬用装備と凍結・スリップ事故に備えた慎重な運転で、冬の交通事故防止に努めましょう。

- 1 車の備え
冬用タイヤは全車輪に装着してください。
- 2 「急」のつく操作は厳禁
急ブレーキ・急ハンドル・急発進・急加速など、積雪・凍結道路での「急」のつく操作はスリップの原因となります。
- 3 速度を控えて十分な車間距離をとる
積雪や凍結道路ではゆっくりとした速度で普段より車間距離を長めにとって走行しましょう。特に日陰や橋の上は気を付けましょう。



令和五年二月号

伊自良川



(0581)
36-3353
山県警察署
伊自良駐在所

危険



ニセ電話詐欺の被害額、6年ぶりの4億超え・・・



【令和4年中】 認知件数 245件
被害額 4億6,910万円
(前年比 +1億8,938万円)
【令和3年中】 認知件数 218件
被害額 2億7,972万円



令和4年は、認知件数、被害額ともに、令和3年を大きく上回る被害となりました。
令和5年は、固定電話などの防犯対策をしっかりとり、あなたの大切な財産を守りましょう。

～その事故立ち去らないで！ひき逃げになりますよ！～ 駐在だより

こんなことありませんか？

運転中に交差点を飛び出してきた自転車に乗る子供と接触し、怪我の確認を行ったところ、子供が「大丈夫」と返事をしたので警察に通報することなく事故現場を立ち去った。



- ・立ち去っては絶対にだめ！
- ・後刻、診断書を警察に届ければ救護措置義務違反(ひき逃げ)となります。
- ・警察に事故を届出しない場合は報告義務違反(事故不申告)となります。

※山県市内でも同様の事故が多数発生しています。